

地域伝統芸能保存継承事業講演会

受け継がれる祈りの姿

ー辻間楽の継承をめぐってー

日時 令和5年3月11日(土) 13:30～16:00

会場 豊岡地区公民館(2階 ホール)

辻間楽は、八津島神社の奉納神事の一つとして南北朝時代に始まったと伝わる楽打です。

江戸時代には、日出藩主のもとで庇護され、日出若宮八幡神社での大祭では、藩主の御前で舞われ、廃藩後も各地の行事へ出演するなど日出町を象徴する存在となりましたが、戦後の社会や生活様式の変化などから、継承者の減少という課題を抱え、地域の協力を得ながら今日まで受け継がれてきました。

辻間楽とはどのような民俗芸能なのか、民俗芸能を継承するためにはどのような取り組みが必要か、近隣の事例等に触れながら辻間楽の今後の継承について考える講演会です。

講師

だんじょう だつお
段上 達雄

別府大学特任教授

専門分野: 日本民俗学、民具学

1952年、大阪府出身。1978年、武蔵野美術大学大学院造形研究科修士課程を修了。大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究員、文化庁伝統文化課調査官などを経て、1999年別府大学にて教鞭をとる。2019年から別府大学文学部特任教授。

あなん まさき
阿南 雅希

杵築市教育委員会文化・スポーツ振興課文化財係 主査

専門分野: 民俗学

1983年、東京都出身。2007年、別府大学大学院文学研究科文化財学(民俗学)博士前期課程を修了。同年、大分市歴史資料館文化財調査員(嘱託)を経て2017年 杵築市職員として文化財行政に携わる。



プログラム ※13:00 から開会まで辻間楽の紹介などの映像をホール内で上映します。

13:30～ 開会

13:35～14:35 基調講演

演題 北部九州に受け継がれる楽打と辻間楽

講師 段上 達雄氏(別府大学特任教授)

14:40～15:20 基調報告

演題 楽打ちに結ばれる日出・杵築の民俗

講師 阿南 雅希氏(杵築市文化・スポーツ振興課)

15:25～15:35 休憩

15:35～15:50 事業報告

演題 地域伝統芸能継承事業の取り組みについて

講師 池田 詩苑(日出町社会教育課)

～16:00 閉会

辻間楽保存会

辻間楽文化財愛護少年団

会員募集中

経験者の方も未経験の方も大歓迎です。

まずはお気軽にご連絡ください。

問合せ先

日出町教育委員会

社会教育課

(文化財係)

TEL.0977-73-3222

回覧

歴史・文化財体験講座

和本に触れよう わと －和綴じ本製作－

歴史を知る手がかりのひとつである古文書。

実は皆さんの家の中にもあるかもしれません。

しかし、糸が切れて壊れかけている等の理由から、
廃棄されてしまうこともあり、未確認の古文書が
ひっそりと損失していく危機を迎えています。

今回、江戸時代以前の本の中で最も多く現存する
「和綴じ本」を製作し、日出町に遺された本について学びませんか。

日 時 令和5年3月18日(土)

午前 10:00～12:00

午後 13:30～15:30

会 場 日出町立図書館 ディスカッションルーム

定 員 各回10名(先着順)

参加料 500円

応募締切

3月13日(月)17時

申込・問合せ先

日出町教育委員会

社会教育課(文化財係)

☎0977-73-3222

